



災害時の清潔とトイレ

災害時の清潔

近年増える災害、備えなきゃいけないことはたくさんありますが、その中でもまず清潔ということはとても大切です。どのようなことかという、右の資料のように水のいらないシャンプー、液体歯磨き、体を拭くシート、ウエットティッシュなどの清潔を保つためのグッズはたくさんあります。ぜひ備えてみてください。



災害が起きてしまえば最低でも一週間程度の避難生活を強いられる可能性があります。もし、避難所での生活で感染症にかかってしまうと右の資料に書いてある、災害拠点病院という県内の大きい病院に行くことになってしまうので、もし災害で



道が塞がったり、救急車が来なかったりしてしまうと病院に行くことが困難になってしまい、重症化してしまうリスクがあります。それを防ぐ方法は、ご飯を食べるときや屋外にいる時以外にはできるだけマスクをして、手の除菌や体を清潔に保つことや身の回りの物をしっかりと除菌するなどできる限りの感染症対策をすることが大切です。また、あるアンケートによれば全体の二割程度しか災害時の清潔について備えられていないという結果も出ています。災害時の清潔はとても大切なので、ぜひ備えてみてください。

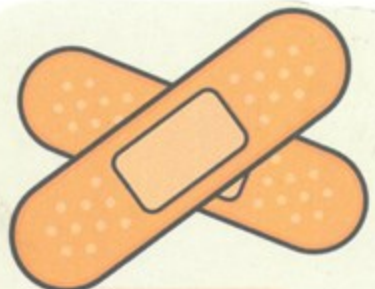
災害時のトイレ

皆さんは災害時の時にどうトイレをするかを知っていますか。災害時などの時には断水・落雷などの時にトイレが流れなくなってしまうことがありその時トイレを簡単にする方法を今から教えます。1まずダンボールのフラップ部分を内側に折り込みます。2次に広げたポリ袋2枚を重ねて、段ボールを覆います。3真ん中にちぎった新聞紙を置いて、完成です。4和式便器の要領で用を足し終わったら、上のポリ袋の口を結んで、所定の場所に捨ててください。次回以降は、既にセットしてある1枚目のポリ袋の上にもう1枚のポリ袋と新聞紙を重ねてセットして使えます。



僕たちのグループでは、災害時の非常用トイレについてまとめました。非常用トイレ 落雷や断水などでトイレが流れなくなるときにトイレをする方法 今からその方法を説明します。はじめに便器カバーを広げます。そして図のように便器に被せます。汚物袋を広げて便座にセットします。用を済ませたら汚物袋の中に凝固剤を入れます。そして汚物袋の空気を抜くように袋を結びます。図のように防臭袋の袋口を折り返します。そして防臭袋に、汚物袋を入れて数回振りしっかりと結びます。保管する場所 場所によっては、地域団体のルールによって捨てられます。保管する場所は、段ボールの上で太陽の当たらない風通しが良いところに置いてください。これで終わります。

災害時の応急処置



〈災害時の応急処置方法〉

☆ガラスが刺さってしまった時の対処法

- ①傷口を水または消毒液で綺麗にする(異物が入った場合は取り除く)
②清潔なガーゼ、ハンカチなどを直接当て、強く圧迫する
③ネクタイや包帯などをガーゼの上からまく



☆骨折をしてしまった時の対処法

- ◎使うもの ビニール袋2個、新聞紙適量、ハサミ、
①1枚の新聞紙を縦で切る
②もう1枚の新聞紙のマチの部分切る
③新聞紙を丸めて、①で作った2本のビニールで巻く
④腕にまいた新聞紙に②を通す



☆捻挫をした時の対処法

- ①患部を氷のうや冷たいタオルで冷やす。
②関節が動かないよう包帯でしっかり固定する。 完成



こんにちは!

宮谷小学校6年2組の応急処置チームです。
実際にいき、ポイントをまとめたのでぜひ見てください!

災害時に処置方法を知っているか
知らないかで命が左右されます。
ぜひこのポスターを見て
学んでください!



災害における主な怪我の応急処置の方法を知ろう!!

- 1. 傷に直接触らないで、怪我の程度を確認する
2. 怪我の種類によって、適切な応急処置をする
3. 止血や冷やしの方法を確認する
4. 怪我の部位を確認し、適切な応急処置をする
5. 怪我の部位を確認し、適切な応急処置をする
6. 怪我の部位を確認し、適切な応急処置をする